

研修のねらい

本年度第1回栄養部会オンラインセミナーでは、「令和8年度診療報酬改定について栄養部門に求められること」をテーマに開催することとなりました。

令和8年度の診療報酬改定では、材料費や人件費の高騰に対して、入院時食事療養費と入院基本料が増額改定となりました。また、働き方改革として、タスク・シェアリング／タスク・シフティング、チーム医療の推進に貢献するために、看護・多職種協働加算が新設されました。

こうした改定により、栄養部門がその専門性を最大限に活かすための最新知識と実務対応力を強化する機会にしたいと思います。

今回の講師の先生は、全国自治体病院協議会副会長、中央社会保険医療協議会委員、島根県立中央病院院長の小阪 真二先生と日本栄養士会理事、群馬県済生会前橋病院栄養科栄養士長の宮崎 純一先生をお迎えしました。

小阪先生からは『自治体病院における栄養部門の価値向上と経営貢献（仮）』と題して、全国自治体病院協議会副会長と中央社会保険医療協議会委員という立場から自治体病院の栄養部門に求めることについてご講演いただきます。

宮崎先生からは『令和8年度診療報酬改定で栄養部門に求められること』と題して、日本栄養士会理事の立場から栄養部門の改定概要についてご講演いただきます。

令和8年度の栄養部門に係る診療報酬改定を学ぶ良い機会になると思います。多くの管理栄養士、栄養士の皆様にご視聴いただき、今後の業務改善に活かしていただければ幸いです。

配信開始は、6月17日（水）を予定しています。皆様のご参加をお待ちしております。

栄養部会 部会長

小牧市民病院

診療技術局長兼栄養科技師長 小塚 明弘